

## 2019年 4月 正式開校

あいち惟の森

## 中学部

## 基本構想 [概要版]

なりたい自分になる！ 望む社会を創る！  
自立と共生のチカラを育む学校

理想の学校を創る会／ NPO法人 あいち惟の森 (2018年度 設立予定)



誰もが幸せに  
十分に人生を  
楽しんでいい

## オルタナティブ・スクール あいち惟の森の基本理念

一人ひとは  
好みや価値観  
が違う

自分らしい  
表現や生き方  
を見つける

正解のない  
変化していく  
社会

十分に生きるには、  
多様な方法がある

多様な人が  
ともに生きる  
世界

### 1 自分らしく十分に生きる学校

大切な他者とともに、自分らしく十分に生き、支え合う学校

### 2 学ぶことの本質を味わう学校

遊びと学びを楽しみ、自分や世界と出会い、「生きる」を  
探求する学校

### 3 よりよい未来をともに創る学校

人権・環境・平和の理念を学び、よりよい未来に向けて  
行動する学校

一人ひとり  
がかけがえ  
のない大切  
な存在

好きな事・  
興味ある事  
を見つける

未知(道)  
に出会う

一人ひとは  
変えるチカラ  
がある

参加と対話、対等で  
丁寧な関わりあい

私たち自身の社会

オルタナティブ・スクール  
あいち惟の森  
校長 青野 桐子



NPO法人  
あいち惟の森  
代表 伊沢 令子



※団体・役職のいずれも予定

- 子ども(人)は、生まれながらにしてある、知りたい、学びたい、役に立ちたい、社会とつながりたいという好奇心や欲求を根っこに、自ら育つチカラを持った存在です。  
また子どもは、権利の主体である人として、 になりたい自分になり、望む社会づくりに参画することができます。
- 私たちは、これら子ども本来のチカラが発揮できる社会を望みます。  
一人ひとりを大切する、自然といのち を尊ぶ、人権・環境・平和が守られる持続可能なよりよい未来を望みます。
- 子どももおとなも、自分を肯定的に受け容れて、自分らしく十分に生きられるといい。  
おとなも子どもも、よく考え、共に学び、育ちあいながら、よりよい社会を築くことができたらいい。
- 「教育」は、そのための鍵です。「教育」とは、今の社会に合った人を作るのではなく、人々の願いに合う社会を共に創る人を育てることだと考えるからです。
- 私たちは、こうした願いと想いを基に、『オルタナティブ・スクールあいち惟の森 小学部・中学部』を開校し、基本理念に沿った、よりよい質の「学びと共育」の実践・推進を通して、望む社会の実現をめざします。



#### “惟の森”の名前に込めた想い

- ・「惟」は、「よく考える、思い巡らす」という意味があります。“自分でよく考え、様々なことに思いを馳せる人に！”
- ・「惟」は、唯一の唯と同じ意味があります。“世界でたった一人のかけがえのない自分だよ！”
- ・「惟」は、「Yes」という肯定的な返事の意味があります。“私たちは何事もよりよく変えていくことができる！”
- ・「森」は、奥深く探究心をくすぐる存在であり、様々な命が共生する多様性に満ちた場所(学校)の象徴です。



#### オルタナティブ・スクール Alternative School

- ・オルタナティブは、既存のものに代わる “もう一つの、”の意味です。フレネ、ニール、シュタイナー、イエナプランなど海外の教育哲学者の思想を基に行う学校や、新たな視点を加えた独自のカリキュラムを実践している学校があります。

# 育みたい価値観とチカラ

この8つの価値観(概念・意識)と16のチカラ(技術・態度)は、本校の基本理念を体現するカタチとして、私たちが考える「子ども観」に立った「学び」と「共育」を通して、どの子どもにも育まれているとよいと考える目標です。

自分を生きる



自立

他者と生きる



社会に生きる



共生

地球で生きる



自分も他者もかけがえのない大切な存在 **A**  
 学ぶこと・行動することはよりよく生きること **B**  
 自由を認め守りながら、自由に生きる **C**  
 誠実であること、寛容であること **D**

8つの  
価値観

16のチカラ

**E** 社会の中でつながり、協力しながら生きる  
**F** いのちと自然を大切に生きる  
**G** 誰もが幸福で公正な社会を求め続ける  
**H** 私たち自身の社会だから未来は変えられる

|                             |                           |                              |                              |
|-----------------------------|---------------------------|------------------------------|------------------------------|
| ① かけがえのない<br>自分のことを大切にする    | ⑤ 学び方を学び、<br>主体的に必要な学びを行う | ⑨ 社会を構成する<br>市民という意識を持つ      | ⑬ 環境の多様性・相互依存性<br>・有限性に配慮する  |
| ② 自分で考え、感じ、<br>自分のことば等で表現する | ⑥ アサーティブに<br>気持ちや考えを伝える   | ⑩ 様々な場で他者と対話し、<br>合意し、協力しあう  | ⑭ 情報を多面的・批判的に<br>捉え、公正な判断をする |
| ③ 知りたいことや<br>考えたいことを探求する    | ⑦ 文化や価値観の<br>多様性を受容する     | ⑪ 対立は悪くないと考え、<br>対立を建設的に解決する | ⑮ 人々の願いにあう新しい<br>価値や変化を創造する  |
| ④ 願いを持ち、<br>失敗もOKでチャレンジする   | ⑧ 他者を思いやり、<br>人権を尊重する     | ⑫ 自然といのちの尊厳を<br>実感し、大切にする    | ⑯ 課題の解決や望む未来の<br>実現のために行動する  |

モチベーション

自発および他発により、知りたい!やってみよう!と心動かされることについて探求し、自分らしく生きるための主体的な営み。

学び

「教育」の基本

共育

多様な経験と共有

多様な人や価値観と出会い、体験と感情を共有し、学びあい、多様性にある世界で共に生きるための共働的な営み。

子どもは、自ら育つチカラがある

子ども観

子どもは、ひとりの市民である





毎日  
1限  
(1時間)

## ① 基礎学習

小学部では、国語(ことば)、算数(かず)の学習を通して、学びと共育の基礎となる知識、ものの見方・考え方を育みます。中学部では、英語を加え、必要に応じて、理科、社会についても学びます。

### 目標

- 次の目標をベースに「意味や考え方の真の理解」、「自分らしい表現力」、「日常や社会での応用力」をつけます。

**ことば**… (1) 読む、書く、伝える、聴くことが楽しく、自分らしく豊かに表現できるようになる。

(2) 言葉の語彙を増やし、読み理解し、言葉の活用力、応用力を育てる。

**かず**… (1) 数学を楽しみ、自然や社会で起きていることと数学との関わりを理解できるようになる。

(2) 数学の応用力、活用力、数学的リテラシーを育てる。

### ことば

| 主な学び方       | 内容や方法                                                          |
|-------------|----------------------------------------------------------------|
| 生活綴り方       | 日記、テーマ作文などを通して、書く、伝える、話し合うことを丁寧に行い、認識と思考を深め、コミュニケーションのチカラを高める。 |
| お絵かき漢字      | 漢字や言葉の意味を理解するために、漢字一字ごとにじっくりと学び、その漢字を使った熟語、作文を作り、語彙を広げる。       |
| 読書へのアニメーション | 本を読めない子、本に背を向けた子のための読書教育。みんなで同じ1冊の本を読み、「読むチカラ」のためのねらいを達成する。    |
| お絵かき算数      | 様々な算数の問題を、絵に描き、状況の変化を想像することを通して、理解する力、思考する力を育てる。               |
| 算数の概念理解と練習  | 数と計算、量と測定、図形など数学的な概念を使った練習問題を解き、応用と活用のトレーニングを行う。               |

### かず

### 進め方

- なにより**楽しく学ぶこと**を大切に、各自で学習に関する計画とふりかえりを行いながら、基本的に一人ひとりの理解の進捗にあった『個別学習』で進めていきます。



▲ 個別学習で進める「かず」の学び『お絵かき算数』

月曜日  
2限～4限  
(3時間)

## ② 自由活動

一人ひとりの「知りたい!」「やってみたい!」が芽生え、追求するための自由な遊びや自主的な活動の時間とします。内発的な興味・関心を満たし、自然や仲間の中で、自分を見つめ、見つけ、自立のチカラを育みます。

### 遊びの意義

- 人は生まれながらにして好奇心を持ち、自己実現に向かって絶えず成長します。自己実現の欲求＝「やってみたい」という感情は、日常の暮らしや遊びを通じて育まれていきます。
- 特に「遊び」は、子どもにとって常に主体的な営みであり、面白い、楽しいワクワクする気持ち(高揚感)、失敗や悔しさ、もっと上手になりたいという気持ち(向上心)、満ち足りた気持ち(満足感)を感じながら、自らを育てていきます。



### 進め方

- 子どもたちの「やってみたい」気持ちを次のように応援します。

- ① 自分は何が好きなのか?何をしたいのか? 自分の内面を見つめ、探求できるよう見守り、対話を大切にしながら、興味・関心につながる種まきをします。
- ② 必要に応じて、資源(ヒト・モノ・コト)をつなぎ、活動を豊かにするためのサポートをします。
- ③ 自由活動で行ったことを、他の子どもと共有する機会を作り、相互に影響しあえるようにします。





毎日 ⑩サークルタイム

気持ちや出来事を毎朝と帰りに伝え、お互いを知り合い、安心感と信頼感をつくり、自尊感情や多様性を受容するチカラを育みます。

毎日 ⑪ユースフルタイム

それぞれが役割を持ち、毎日少しずつ学校の環境を維持・整備することで、気持ちよさや愛着を実感し、主体的、自発的なチカラを育みます。

毎日 ⑫ブレイクタイム

子どものバイオリズムに合わせ、「緊張(学習に集中)したら解く」ための時間。自由に遊び、休むことができる。

毎日 ⑬お昼休み

昼食は、お弁当持参又はキッチンで自炊して食べることも出来ます。残りの時間は自由な時間。月1回は、午前から一緒にランチを作ります。

随時 ⑭年間行事

普段と違う学校全体として行う行事を通して、一人ひとりが役割を担い、喜びを見出し、様々な経験をし、仲間との関係性を築く中で、ひとり一人の力が大きな力につながることを実感できることをめざします。

月1週 ⑮月休み

夏休みを2週間とし、毎月9日程度の連続休暇を設けます。

- 子どもは、休み権利が保障され、自分を振り返り、新たなことにチャレンジする機会となります。
- スタッフは、定期的なふりかえりや教材作成をじっくり行うことができます。

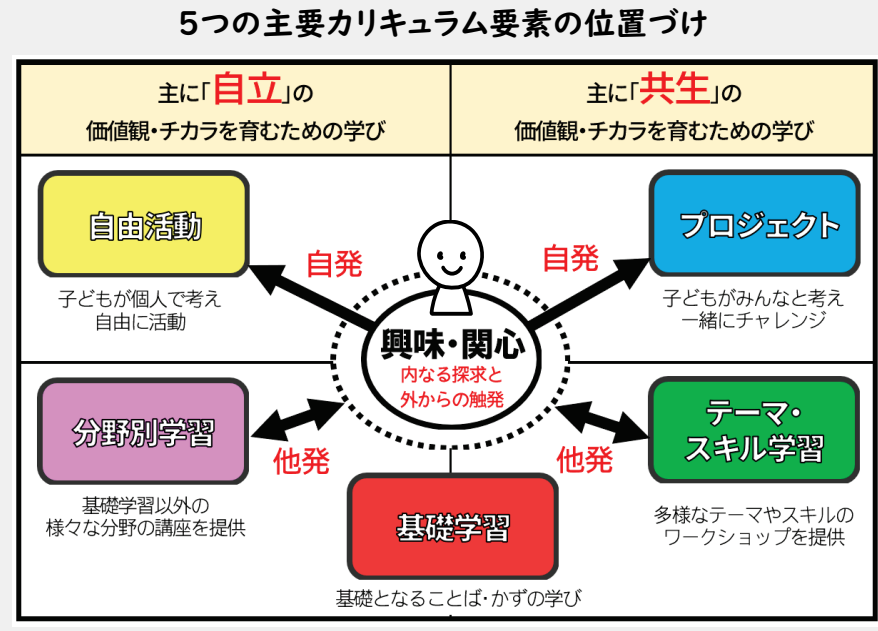
オルタナティブ・スクール  
あいち惟の森のカリキュラム  
(予定)

小学部の時間割

| 曜日               |                         | 月                     | 火         | 水     | 木      | 金               |
|------------------|-------------------------|-----------------------|-----------|-------|--------|-----------------|
| 時間               |                         | 朝のサークルタイム             |           |       |        |                 |
| 1限               | 9:00~9:20 [20]          |                       |           |       |        |                 |
|                  | 9:20~10:20 [60]         | 基礎学習                  |           |       |        |                 |
| 10:20~10:50 [30] |                         | ブレイクタイム               |           |       |        |                 |
| 2限               | 10:50~11:50 [60]        | 自由                    | テーマ・スキル学習 | 分野別学習 | プロジェクト | クラスタイム / シェアリング |
| 11:50~13:00 [70] |                         | お昼休み                  |           |       |        |                 |
| 3限               | 13:00~14:00 (休憩あり) [60] | 活動                    | テーマ・スキル学習 | 分野別学習 | プロジェクト | 個別学習計画          |
| 4限               | 14:00~15:00 [60]        | 活動                    | テーマ・スキル学習 | 分野別学習 | プロジェクト | 全校ミーティング        |
| 15:00~15:30 [30] |                         | ユースフルタイム ・ 帰りのサークルタイム |           |       |        |                 |

本校の基本理念、子ども観に根ざした「教育」の具現化のために、①～⑮のカリキュラムにより、子どもの自立と共生にかかる「8つの価値観と16のチカラ」を育てていきます。

- 主要カリキュラム要素である5つの活動は、下図のとおり自立と共生の価値観とチカラを育むために、子どもの興味・関心を中心に、自発性に基づく学びと、多様性ある他発的な学びの両面から行います。基礎学習はこれらのすべて学びと共育を支える基盤となるものです。
- なお、各活動は相互に関連しており、有機的・総合的に行います。



火曜日 2限~4限 (3時間) ③ テーマ・スキル学習

人権・環境・平和など社会的・総合的なテーマについて参加と体験を通して学び、自立と共生のための価値観を身に付け、わたし(自己)・あなた(他者)・みんな(社会)に関わるチカラを育みます。

目標

- 自分を生き、他者とともに社会で生きるために必要な概念を、身近なことから自分に引き寄せて学びます。
- 下表の6分野について、参加型で学ぶことを通して、よりよい未来づくりへの価値観とチカラを包括的に育みます。
- 学習したテーマ概念を、誰もが自分らしく十分に生き、持続可能である社会づくりにつなげます。
- 現状把握、原因探求、課題解決のプロセスから共に学び、互いのチカラや価値観を育てることに貢献しあいます。

テーマ

| 分野    | 具体的なテーマ・スキル内容例                               |
|-------|----------------------------------------------|
| 環境    | 環境感度、生物多様性、物質循環、環境課題、資源の有限性、持続可能な社会づくり       |
| 人権    | 多様性・同一性、子どもの権利、自由と幸福、民主主義、各人権課題、人権尊重社会づくり    |
| 共生・平和 | 異文化体験、世界の国々、異文化交流、戦争と平和、グローバルイシュー、SDGs       |
| わたし   | 自己理解、自己尊重、相互依存、アサーション、セルフエスティーム、アイデンティティ     |
| あなた   | コミュニケーション、多様性理解、共感・寛容、多様性受容、積極的傾聴、対等・平等      |
| みんな   | 参加・協力、対立解決、非暴力、公正・正義感、アドボカシー(政策提言)、ファシリテーション |

スキル

進め方

- ファシリテーターによる主体的・対話的で深い学びとなる参加・体験型＝ワークショップ形式で行います。

▲ 世界の国々の課題についてのテーマ学習の様子

水曜日 2限~4限 (3時間) ④ 分野別学習

各分野に秀でた様々な講師を招いたり、校外に出て様々な現場を見学します。学校の基本理念を体現するロールモデルから学び、ともに体験することで、他発的な興味・関心の幅を広げ、新しい道(未知)を探ります。

目標

- 芸術・音楽その他様々なキャリアを持つ人とともに、表現すること・生きることの意味や楽しさを学びます。
- 多様な職業や趣味について実践・探求している人とともに、学ぶこと・社会の役割について考えます。
- よりよい未来を創るために活動している人とともに、よりよい未来を創るための効力感や可能性を探ります。

講師・進め方

- 次の6つの目標分野に関わる講師を招いて、お話を聞いたり、ワークショップで活動や話し合いを行います。

| 目標分野     | 講師・内容の具体例                                      |
|----------|------------------------------------------------|
| 自分らしい生き方 | 旅人／里山の暮らし実践者／ミニマリスト／外国人LGBTの人／障がい者／様々な生き方をする若者 |
| 芸術・音楽・体育 | 童話作家／ダンサー／楽器演奏者／クラフト作家<br>スポーツ選手／歌人／漫画家／書道家    |
| 自然科学・社会  | 理科実験提供者／考古学者／生き物博士<br>歴史の語り部／地域づくりコンサルタント／政治家  |
| 多様な職業    | 商店街店主／農業者／美容師／気象予報士<br>ウェブデザイナー／調理師／図書館司書／大工   |
| よりよい未来   | 弁護士／新聞記者・ジャーナリスト／行政職員<br>青年海外協力隊／NGOスタッフ／社会起業家 |
| よりよい社会現場 | 自然保全地域／環境関連(ごみ・エコ)施設／防災館                       |

▲ 芸術(染め物)、自然科学(理科実験)の分野の学習



金曜日  
2限(1時間)

## ⑦クラスタイム ⑧シェアリング

【クラスタイム】クラスの運営や共有事項に関するミーティングを行い、クラスの共通基盤を作ります。

【シェアリング】日頃の学びや共育のプロセスや成果を発表会等で伝えあい、表現すること、聴くことを楽しみます。



金曜日  
4限(1時間)

## ⑨全校ミーティング

対話と対等な関係性をベースにして、学校での困りごとやルールを決め、民主的な学校運営に子どももスタッフも対等に参画し、対立解決や合意形成のチカラを育みます。



金曜日  
3限(1時間)

## ⑥個別学習計画

年間に学ぶ目標・範囲を元に、子ども自身が1週間、月期などの学習計画を立て、適宜ふりかえりを行うことで、学びへの主体性と実効性をつくります。

### 目標

- 一人ひとりが、クラス担任と相談しながら、自ら考え、選択し、決めて自分に合った学習計画を立てます。
- 節目にふりかえりを行い、クラス担任や保護者が伴走コメントを添え、自分の成長と課題を認識できるようにします。

### 内容・ツール

|              |                                                               |
|--------------|---------------------------------------------------------------|
| 年間と学期の目標設定   | 8つの価値観と16のチカラに関する目標を、年間と学期ごとに設定する。                            |
| 1週間の計画       | 基礎学習、自由活動の計画を立てる。他の学習の予定を確認する。                                |
| 1週間のふりかえり    | 学びと共育をふりかえり、自分の気持ちや考えを自分の言葉で表現する。                             |
| 月間の計画及びふりかえり | 1ヶ月単位の学びの内容や目標達成状況を各自でふりかえる。                                  |
| パーソナルポートフォリオ | 上記シート、各自が作成した作品・成果物、活動の写真や動画を一人ひとりフアイリングして、いつでも見ることができるようにする。 |

木曜日  
2限～4限  
(3時間)

## ⑤プロジェクト

目的の達成に向けて、仲間とともに計画を立て、合意し、チャレンジします。そうした「子どもの参画」の中で、「人が豊かに生きる」、「持続可能な社会にする」ことを探求し、主体性、対話と協力のチカラを育みます。

### テーマ

- 人が豊かに生きるための基盤、子どもの暮らしに身近なこと  
[例] 衣、食、住、農、芸術・文化等
- 高学年では、より思考的、探求的、社会的な活動（人権、環境、平和等）

### 大切な視点

- ① 子どものやってみたい! おもしろい! ワクワクする! という気持ち
- ② 実体験を通じて、感受性を刺激することで、意欲や主体性を育むこと
- ③ 自分の気持ちや考えを自分の言葉や表現で伝えること
- ④ 一人ひとりの気持ちや考えを理解・尊重し、民主的に合意形成すること
- ⑤ 自分たちが生きる地域(人財・場所など)とのつながり
- ⑥ 自然、生き物、いのちの尊厳、良き文化を感じ、大切にすること

### 内容

- 短期企画… 修学旅行や文化祭などの行事・イベントの子どもによる企画
- 長期企画… 3～6ヶ月(10～20回程度)にわたる上記テーマを持った企画

### 進め方



#### 【プロジェクトのテーマ例】

衣…体と地球にやさしい衣服を作ろう!  
食…ロハスなCaféをOpen!  
住…秘密基地をつくろう!  
農…のらギッズ菜園&鶏を育てよう!  
芸術・文化…劇団〇〇人形劇に挑戦!



▲ 基地づくりプロジェクト



## 学校運営の基本事項

**学校種別** 小学校・中学校  
※ 将来的には幼稚園の設立も検討します。

**運営形態** NPO法人立（市民立）  
※ 将来的には学校法人化の道を探ります。

**学校規模** 全員に目が行き届く学校  
定員…小学部48人、中学部24人  
(当面:小学部20人、中学部10人)  
※ 当面とは全校人数が20人を超える見通しが立つまで。

**学級形態** 異学年混合クラス（小学部1～3年、4～6年、中学校1～3年）  
1クラス最大24人以内の少人数学級（当面:10人学級）  
※ テーマ・スキル学習、プロジェクト、分野別学習は、学習内容などに応じて、全校学習や初期クラス「小学1～4年」と後期クラス「小学5～中学3年」の混合にすることがあります。

**入学条件** 次の4条件をすべて満たしていること  
(1) 子ども自身が入学を希望していること (2) 子どもと保護者が本校の理念に賛同していること  
(3) 自分のことが自分で出来ること (4) 学校のカリキュラムやルールが理解できること

**卒業資格** 居住地の公立学校における卒業資格  
※ 本校において卒業証書を発行しますが、学校教育法第1条で定められた学校ではないため、正規の卒業資格とはなりません。居住地の公立学校（在籍校）への出席に関わらず、在籍校から卒業資格が得られる場合が殆どです。出席日数や授業で学んだことなどを在籍校に連絡します。

**学費など** 授業料4万円/月、教材費・施設費5万円/月、年会費(入学金)4万円/年  
[予定] ※ 校外学習費等の特別徴収あり。1家族2人目以上割引、入学金一括払い割引などあり。

**立地場所**  
(当面)



## 設立準備の経緯と今後

|          |                                                         |
|----------|---------------------------------------------------------|
| 2014年 2月 | こどもNPO×NIED・国際理解教育センター<br>理想の学校プロジェクト開始!<br>(プレワークショップ) |
| 2014年4月～ | 学校ビジョンづくりワークショップ全4回                                     |
| 2014年 6月 | オルタナティブ教育講演会                                            |
| 2014年10月 | 先進学校見学ツアー(関西3校)                                         |
| 2015年 6月 | 理想の学校を創る会 設立総会(毎年開催)                                    |
| 2015年7月～ | 学校の基本構想ワークショップ全11回                                      |
| 2016年 1月 | 基礎学習手法 学習会                                              |
| 2017年 1月 | 箕面こどもの森学園 事例学習会                                         |
| 2017年10月 | 基本構想 発表会                                                |
| 2017年12月 | 学校名・団体名の決定(拡大運営会議)                                      |
|          | (以降予定)                                                  |
| 2018年 4月 | 新学校スタッフで現有校Roots運営                                      |
| 2018年 7月 | NPO法人あいち惟の森 設立                                          |
| 2018年 7月 | リニューアル学び舎のお披露目                                          |
| 2018年 8月 | サマースクール、プレ開校の入学説明会                                      |
| 2018年10月 | プレ開校!(新カリキュラムの開始)                                       |
| 2018年11月 | 正式開校の入学説明会(～2月)                                         |
| 2019年 4月 | オルタナティブ・スクール<br>あいち惟の森小学部・中学部 正式開校!                     |

## お問合せ・入学相談

### 2018年9月末まで…(特活)こどもNPO「Roots」

- 2018年10月からオルタナティブ・スクールあいち惟の森に移行する現有校です。(特活)こどもNPOが運営しており、2018年9月までの入学の場合は一旦「Roots」に入学し、2018年10月からそのまま新しい学校に移行します。
- 2018年10月以降の入学希望の場合も、2018年度にNPO法人あいち惟の森が設立されるまでは、こちらに相談・お問合せください。
- 現有校「Roots」と新設校「あいち惟の森」の場所は同じ(拡張予定)です。(特活)こどもNPOの事務所も同じ建物内にあります。

〒458-0818名古屋市緑区鳴海町大清水69-1116

- ・現有校「Roots」の学び舎
- ・新設校「あいち惟の森」の学び舎
- ・(特活)こどもNPOの事務所  
(連絡可能時間帯…平日9:00～17:00)

TEL & FAX:052-848-7390

E-mail:office@kodomo-npo.or.jp



所在地 Google maps

### 2018年10月～ NPO法人あいち惟の森

- 連絡先は、ウェブサイトにてご確認ください。

[www.yuinomori.org](http://www.yuinomori.org)



### 設立母体

(特活) こどもNPO

(特活) NIED・国際理解教育センター

